

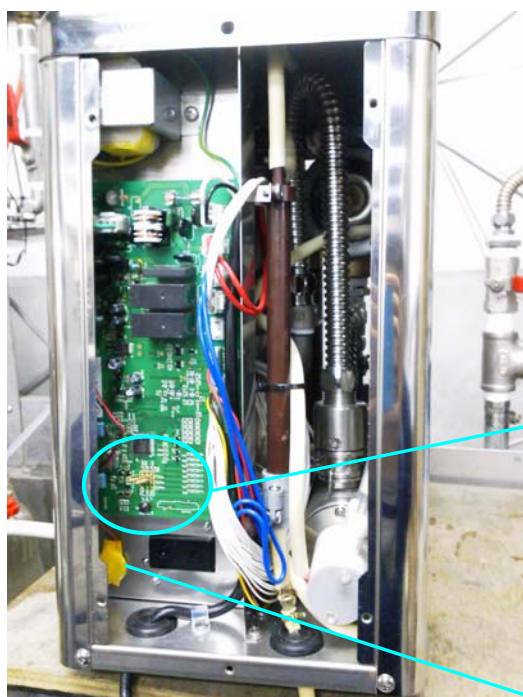
TT-15MDSのノイズによる誤動作について

- 機器が正常な動作、表示をしない場合、外部(電源ライン)からのノイズの影響が考えられます。その場合リセットスイッチを押すことにより正常に戻る可能性がありますので下記の手順に沿って作業してください。
リセットスイッチは機器右側の側板を開けたところにある制御基板上に設置してあります。

リセットスイッチ操作手順

- ① 右側板を開ける。(ビス6本)
- ② リセットスイッチを押す。

※この時、電源プラグはコンセントに差した状態にしておいてください。



リセットスイッチ

バッテリー

●ノイズによる誤動作の防止について

- ・ 電源を誤動作したコンセントとは別のコンセントから取る。
- ・ 電源を取るコンセントから他の機器の電源を取らない。
- ・ アース工事は必ず行う。

誤動作は機器にノイズが進入することによって制御基板が間違った動作を記憶してしまうことによって起こります。
したがって間違った動作の記憶をリセットすると正常な動きに戻ります。

リセットする方法としてはリセットスイッチを押す、もしくは制御基板への電力供給を止めることによって行えます。

頻繁に誤動作してしまう場合や側板を外すことが常時出来ない場合は、停電保障のために搭載しているバッテリーを外すことにより電源プラグをコンセントから抜くだけで、リセットすることが出来ます。

バッテリーは上記画像に示していますので、バッテリーを外す場合はバッテリーから出ているリード線を制御基板のコネクタから外してください。

なお、バッテリーを外した場合、電源プラグを外すと時刻、再生時間が初期設定にリセットされるので再設定してください。